

## 岩手県国民保護共同実動訓練の実施について(紹介)

- 会員の皆様、いよいよラグビーW杯開催の年となり、気運がさらに高まってきました。国内外からW杯に来られる方々が安心して試合を楽しめるよう、事務局も各種取り組みを行っていききたいと思います。
- さて、1月15日(火)釜石鵜住居復興スタジアムにおいて、消防庁、岩手県、釜石市共同主催による「平成30年度岩手県国民保護共同実動訓練」が行われ、警察、消防、自衛隊等40機関約900名が訓練に参加しました。
- 反省点もありましたが、一連の対応を関係機関が共同で実施することができ、有意義な訓練となりました。今回の経験を生かし、テロ等への対処能力を向上させたいと思いますので、よろしくお願ひします。

### <訓練項目>

釜石鵜住居復興スタジアムにおける国際試合で、ドローンによる化学剤(サリン)の散布事案と、爆破事案が発生したとの想定で、観客の避難・誘導、傷病者の除染・応急救護、医療機関への救急搬送、避難所の設置、遺体対応等について関係機関が互いに連携しながら訓練に当たりました。



関係機関集合状況



検視部隊活動状況



岩手県知事訓練講評



マスコミ報道①  
(ドローンの状況)



マスコミ報道②  
(避難・誘導状況)



マスコミ報道③  
(被災者救護状況)



マスコミ報道④  
(傷病者トリアージ)



マスコミ報道⑤  
(避難所での多言語対応)

### <おわりに>

今後も事務局では各種訓練を企画したいと考えております。また、結果については「たより」で紹介いたしますので、訓練への参画、視察を引き続きよろしくお願ひします。

～リポート&リマインド～  
「根気強く繰り返すことを休まず、伝え続ける」

岩手県警察本部警備課実施係  
TEL 019-653-0110 Mail DF0024@pref.iwate.jp

